

平成22年度 南房総市行政改革推進委員会 第1回会議録

- ・開催日時 平成22年7月26日(月) 午前10時～12時
- ・開催場所 南房総市役所別館 1階大会議室
- ・出席委員 大和田愼一委員 古内徳子委員 忍足浩男委員 平柳常子委員 鈴木俊一良委員
早川光樹委員 平井恵美子委員 稲葉輝實委員 青木正孝委員 吉田弥一委員
栗原保博委員 飯田彰一委員 鈴木直一委員 忍足よね子委員 嶋田由美子委員
伊藤綾子委員
- ・市側出席者 市長 副市長 教育長 企画部長 総務部長 保健福祉部長 生活環境部長
農林水産部長 商工観光部長 建設部長 水道部長 会計管理者 教育次長
議会事務局長 白浜支所長 千倉支所長 丸山支所長 和田支所長
企画政策課長 総務課長 財政課長
行政改革推進室長 同係長 同副主査 同主任主事
- ・次第
 1. 開 会
 2. 会長あいさつ
 3. 本部長あいさつ
 4. 新委員紹介
 5. 議 事
 - (1) 平成21年度取組状況報告及び第1期成果報告
 - (2) 公共施設及び組織再編(支所再編)
 6. その他
 7. 閉 会
- ・公開又は、非公開の別
公開
- ・傍聴者 1名

要 旨

1. 開 会
2. 会長あいさつ
3. 本部長あいさつ

4. 新委員紹介

5. 議 事

(1) 平成21年度取組状況報告及び第1期成果報告

第1期行政改革推進計画の平成21年度取組状況の概要について説明。

第1期行政改革推進計画の平成18年度から平成21年度の成果報告について説明。

【主な意見】

委 員 地域づくり協議会を設立するための地域づくり支援員の配置状況や任期について

企画部長 平成21年度は、白浜と和田地域をモデル地域として、地域づくり支援員を配置した。

平成22年度は、旧町村の7地域に協働推進室を設置し、市の職員である地域づくり担当2名と地域づくり支援員2名の4名体制で、地域づくり協議会の設立や活性化に向けて取り組んでいる。

地域づくり支援員は、千葉県の「ふるさと雇用再生事業」を活用し、あと2年間の雇用となっている。

(2) 公共施設及び組織再編（支所再編）

組織再編（支所再編）の方針とスケジュール（案）について説明。

公共施設再編 地区別プラン（案）についての説明。

【主な内容】

委 員 富山、三芳、白浜、丸山及び和田支所が再編される（仮称）地域センターと千倉支所が再編される（仮称）外房行政サービスセンターの機能の違いと権限の付与について

行革室長 （仮称）地域センターは、最小限の行政窓口サービスと様々な業務について本庁との取次ぎ機能、地域づくり協議会の支援機能を中心とした体制となる。例えば、保険証の再発行などは、地域センターでは、即時発行ができず、後日本庁から郵送することなどが考えられる。

一方（仮称）外房行政サービスセンターは、これまでどおりの支所機能に加えて外房地区を補完する現場対応及び地域づくり協議会の支援機能を配置した体制となる。保険証の再発行などは、これまでどおり、即時発行することができる。

市長 外房行政サービスセンター長の権限については、現在検討中である。現在予定している職員数も、付与する権限によって調整をしていくことになる。

委員 (仮称)外房行政サービスセンターに対しての要望であるが、千倉地区は、外国人が多い地区であるので、外国人登録などはこれまでどおりできるように配慮願いたい。

委員 合併支援措置の期限終了後に地方交付税の減額となることへの対応として、このような組織再編をするのであるが、支所でできることはそのまま維持するべきと思うがどうか。
また、(仮称)地域センターが地域の拠り所となるとあるがどうということか。

行革室長 行政窓口や公民館、保健センターなどを集約する複合施設とするとともに、地域課題を解決するための住民主体の地域づくり協議会の支援機能を加えることで、地域の交流の場となり、拠り所となると考えている。

委員 現在の富浦本庁は、合併時の協定により暫定であるという認識であるが、支所再編の前に本庁のあり方について決めるべきではないか。

市長 本庁の新設などについては、議会とも議論しているが、新たに本庁舎を建設するということを考えていないので、現在の本庁を基本に考え、支所再編を進めているところである。
将来的には、本庁舎施設も老朽化が進んでいるので、建て替えの時期が来ることも考え、基金などの対応も必要であると考え。

委員 体育指導員として活動しているが、その中で市役所組織の縦割りを感ずることがある。例えば、高齢者の健康維持のための運動会は保健福祉部で行う、体育指導員は、生涯学習の中の社会体育の振興として行うと別々に展開されているが、連携してできないものか。

市長 委員の意見は、大切な視点である。縦割りでなく、政策に横串を入れて効果を高める必要がある。

議 長 委員の皆様から色々な意見があるが、原案の内容と大きく変わるということはないので、これらの意見は、今後の再編実施における参考意見として、第2期計画の答申にも示したとおり、「再編による改革が、単に切り捨てるのではなく、仕組みの転換により、市民が生活を営む上で必要な安心と安全を実感できる行政サービスを提供できるよう」に最善の努力をしていただき、原案のとおり進めることとしたいがどうか。

委員一同 同意

議 長 議題の公共施設及び組織再編（支所再編）については、原案のとおり進めることとする。

6. その他

委 員 市議会議員の報酬および期末手当の減額について、議会において取り組むよう提案する。

議 長 委員の提案については、要望として伺う。

事 務 局 9月に行政改革推進委員会の改選時期を迎えるにあたっての連絡事項について
次期行政改革推進委員会の市民公募委員については、広報みなみぼうそう8月号にて募集を開始する。
委員の任期をこれまでの行政改革推進計画の計画期間から、2年とする。

7. 閉 会